

支援の手だてリスト(具体例)

		⑦ ひらがなを見つけよう	
		注意を持続し、提示された視覚的な情報の中から、必要とされる情報を選択する力	
		全体への支援	より個別的な支援(教材の工夫など)
7	プリントの工夫	21) ・文字の大きさや余白の幅の違うプリントを数種類準備し、使いやすいものを使うようにする 22) ・四角や枠などの空欄ではなく、学年に応じてマス目や罫線のある解答欄にする 23) ・1枚のプリントに掲載する問題数を少なくする ・習熟を図るプリントは易しいものから難しいものまで数種類準備する	21) ・児童生徒が見やすい字体、サイズ、余白、色を確認する 22) ・解答欄がはっきり分かるように矢印などを付ける 23) 児童生徒と相談し、問題数を減らしたプリントを準備し、それを何枚するかを相談して決め、課題に取り組ませる
8	学習環境	24) ・教室内に余計な音刺激がないように配慮する ・毎時間、黒板をきれいに消す ・静かにする合図を決める ・いすの脚にゴムなどの消音できる物を利用する ・教室前面、黒板上などの児童生徒の目に付く場には、できるだけ掲示物を避ける ・掲示物を一時的に隠すためのカーテンなどを利用する	24) ・黒板周囲には余計な刺激となる物を設置しない 25) ・集中しやすい座席にする ・教師が声かけしやすい座席にする